



3 BAND ISOLATER

PCR-1200

取扱説明書

ベスタクス株式会社

〒154 東京都世田谷区上馬2-37-1

電話 03-3412-7011 ファックス03-3412-7013

Printed in JAPAN

ごあいさつ

この度は、VESTAX DCR-1200 3バンドアイソレーターをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

DCR-1200は、プロフェッショナルDJの意見をもとにつくられた全く新しいタイプのエフェクターです。本機の性能を十分に発揮させるためにご使用前に、本取扱説明書を良くお読み頂けますようお願い申し上げます。

特徴

- プロDJの意見をもとに設定されたデバイディング周波数により、曲を高域、中域、低域の3つのパートに完全にセパレート化することができます。
- 世界初の周波数別のインパートミックスにより、センター定位の音源を消去可能です。
- サイズ、回転トルク等の操作性を高めるために大型のアルミ削り出しノブを採用しました。
- ヴォリュームの回転角度が200度に設定されていることにより、素早いカットイン/アウト操作ができます。
- SR機器として、又、パーソナル機器としても使用可能な様に、周波数別アウトプットとミックスアウトプットを搭載しました。

ご注意

●本機の電源をON/OFFする場合は、先に必ずパワーアンプの電源をOFFにしてから行って下さい。パワーアンプの電源がONのまま、本機の電源のON/OFFを行うとスピーカーを破損させる可能性があります。

●DCR-1200の本体の保証期間は1年ですが、ヴォリューム、スイッチ等のパーツの耐久力を超えた過酷な使い方でお使いになると、通常パーツの耐久時間として保証されている時間(1年)以上を1ヶ月の内にお使いになられることがあります。その場合の部品の交換につきましては弊社の判断により実費を請求させて頂くことがあります。又、パーツに無理な力を加えると破損することがありますので、本機の性能に疑問が生じた場合には、お買い上げの販売店か弊社サービス部門までお問い合わせ下さい。

安全上のご注意

●電源アダプターをコンセントからぬくときは、必ずアダプター本体をもって抜いて下さい。無理にコードを引っ張ったりして抜くとコードを傷めてしまいます。

●水などに濡れた手でプラグを持ってコンセントに抜き差ししないで下さい。感電することがあり、大変危険です。

●ビニール等の被覆が切れたり擦れたりして芯線が露出している電源コードをそのまま使用すると、感電や火災の原因となります。又、本機内部に水等の液体や可燃物及びピン等の金属類を入れないようにご注意ください。感電や故障の原因になります。

●本機外装カバーを取り外して内部に手を触れないで下さい。この結果生じた損害、感電や火災等について、当社は一切のその責任を負いません。

アフターサービス

●本機には保証書を添付してあります。所定事項を記入してお渡し致しますので、記載内容を御確認の上、大切に保管しておいて下さい。

●保証期間中は、保証書の記載内容により、弊社サービス機関が修理致します。

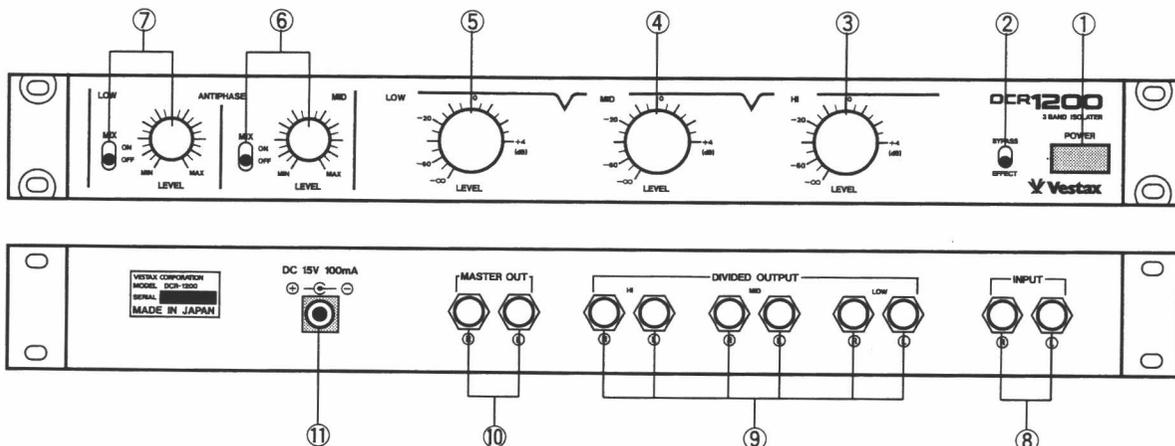
●保証期間経過後、または保証書を提示されない場合等についてのご不明の場合は、お買い上げの販売店、または、当社サービスにご相談下さい。

●保証期間経過後、修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償修理させて頂きます。

設置上の注意

常温(5~35℃)で、通気が良い、頑丈で電源電圧の変動が少ない場所に設置して下さい。また、アルコールやシンナーなどの溶剤で塗装面を拭かないで下さい。塗装が剥げることがあります。

各部の名称と機能



フロント部

- ① POWER 電源スイッチ
本機の電源スイッチです。電源ON/OFFの時には、必ず、パワーアンプの電源がOFFであることを確認してから行って下さい。
- ② BYPASS/EFFECT バイパス/エフェクトSW
バイパスの位置にすると、全てのコントロールの位置に関係なく、入力した信号がそのまま出力されます。
- ③ HI 高音域帯ボリューム
高音域帯のみの音量をブースト/カットするボリュームです。左回しで音量が小さくなり、右回しで音量が大きくなり、12時の位置がバイパスと同じ音量となります。シンバル、ハイハット系の音を強調して、リズムにアクセントをつけたりするときに使用します。
- ④ MID 中音域帯ボリューム
中音域帯のみの音量をブースト/カットするボリュームです。左回しで音量が小さくなり、右回しで音量が大きくなり、12時の位置がバイパスと同じ音量となります。ボーカルソースやメロディソースだけをカットして、リズムソースだけを使う時に使用します。
- ⑤ LOW 低音域帯ボリューム
低音域帯のみの音量をブースト/カットするボリュームです。左回しで音量が小さくなり、右回しで音量が大きくなり、12時の位置がバイパスと同じ音量となります。バスドラム等のリズムソースのベース音源をカットして、アカペラ効果を出す時に使用します。
- ⑥ ANTI-PHASE MID/MIX SW 中音域逆相/ミックスSW
このボリュームを回すことにより、中音域の逆相信号がミックスされセンターに定位している音を消すことができます。例えば、ステレオで聞いている時に、真ん中から聞こえてくる女性ボーカル等は、このボリュームを右一杯に回すとリバーブ音のみになります。ミックスSWは、このボリュームのON/OFFスイッチです。

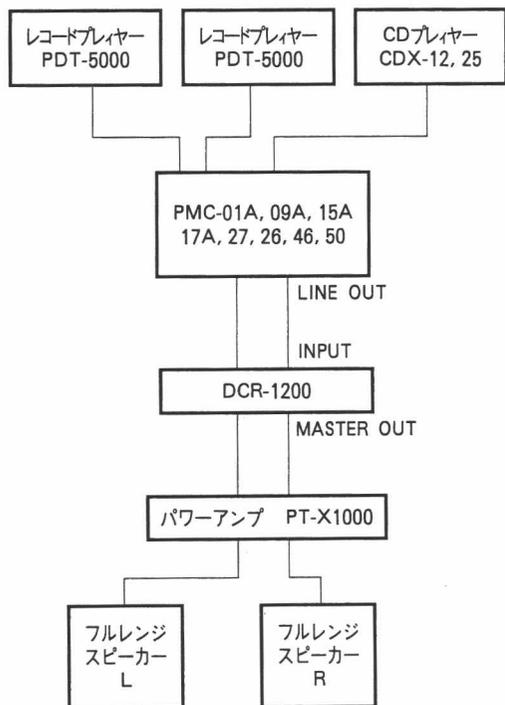
- ⑦ ERASE LOW/MIX SW 低音域逆相/ミックスSW
このボリュームを回すことにより、低音域の逆相信号がミックスされセンターに定位している音を消すことができます。例えば、ステレオで聞いている時に、真ん中から聞こえてくるバスドラム等は、このボリュームを右一杯に回すとリバーブ音のみになります。ミックスSWはこのボリュームのON/OFFスイッチ

リア部

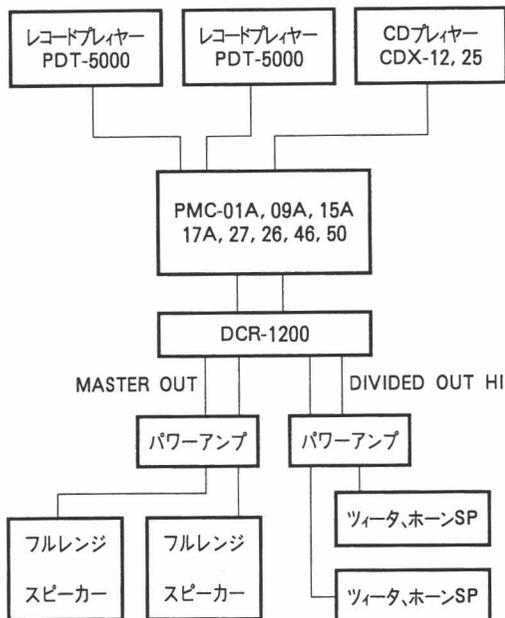
- ⑧ INPUT インプット (PHONE ジャック)
本機の入力端子です。ミキサーの出力端子から接続します。
- ⑨ DIVIDED OUTPUT 周波数別出力端子
高域、中域、低域をそれぞれ異なるスピーカーで再生する時に使用します。
LOW : ⑤LOW低音域ボリュームで設定された音量の信号のみが出力されます。
MID : ④MID中音域ボリュームで設定された音量の信号のみが出力されます。
HI : ③HI 高音域ボリュームで設定された音量の信号のみが出力されます。
- ⑩ MASTER OUT マスター出力端子
フルレンジスピーカーで再生する時に使用します。パワーアンプの入力に接続して下さい。
- ⑪ DC IN
電源アダプターの入力端子です。専用のACアダプター(DC 15)を使用して下さい。

接続例

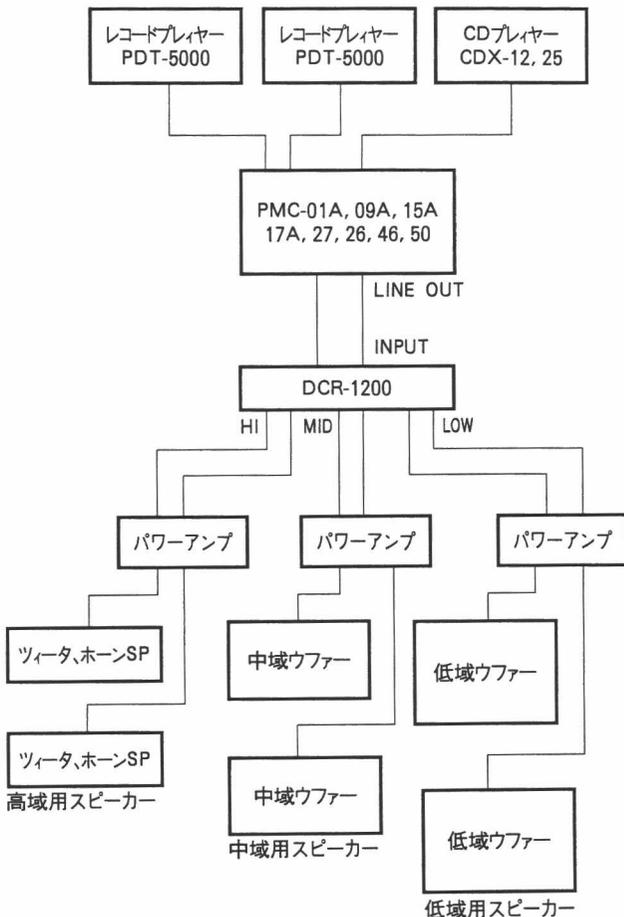
A) フルレンジスピーカーを使用する場合



B) フルレンジスピーカーと高域スピーカーを使用する場合



C) 低域、中域、高域それぞれのスピーカーを使用する場合



仕様

定格入力レベル/インピーダンス	: -10 dBV/47kΩ
最大入力レベル/インピーダンス	: +14 dBm/47kΩ
定格出力レベル/インピーダンス	: -10 dBV/100Ω
最大出力レベル/インピーダンス	: +14 dBm/100Ω
最大利得	: +4 dB ±1dB
スロープ	: -24 dB/oct
アンチフェイズ ミックス	: +25 dB
SN比	: +90 dB以上
クロストーク	: -65 dB以上
電源	: DC15V 500mA DC-15

●仕様及び外装は、改良のため、予告なく変更される事がありますのでご了承下さい。